

在宅にいる子どもの 摂食嚥下障害

-
- 428-434 **1** **子どもの摂食嚥下障害**
●田角 勝
-
- 435-440 **2** **摂食嚥下障害のある在宅重症心身障害児への支援**
●田村文誉, 他
-
- 442-446 **3** **食べられない子ども**
●綾野理加
-
- 447-451 **4** **肢体不自由特別支援学校における摂食指導の課題**
●阿部晴美
-
- 453-460 **5** **嚥下障害のある小児に対する支援—栄養からの観点**
●村松かおる
-
- 462-467 **6** **家族の支援—家族会の活動**
●山内京子
-



「子どもは小さな大人ではない」。これはよく言われることですが、子どもの嚥下障害は発達を考えた支援であるべきで成人のそれとは異なります。近年、重度の障害がある子どもたちが在宅で暮らすことが多くなり、また、複雑な問題のある子どもたちが増えてきました。さらに、養育者の「育児の能力」もさまざまで、親子ともども、地域全体で支えていく必要があります。

今回は、地域で暮らす「食べることに問題のある子どもたち」に対する現状と対応についての知識を、できるだけ多くの臨床家に持っていただきたいと考え、この特集を企画しました。

企画担当 ● 西脇恵子（日本歯科大学附属病院，言語聴覚士）